

9月9日(金)【A会場】

G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

コンビーナー：角野浩史（東大）・下田 玄（産総研）・秋澤紀克（東大）・土岐知弘（琉球大）・谷口無我（気象研）・鈴木勝彦（JAMSTEC）・石川剛志（JAMSTEC）

9:15 PR0040

黒海・日本海酒田沖のメタン冷湧水成炭酸塩のリチウム同位体組成

○宮嶋 佑典（産業技術総合研究所）・荒岡 大輔（産業技術総合研究所）・吉村 寿紘（海洋研究開発機構）・太田 雄貴（産業技術総合研究所）・鈴木 淳（産業技術総合研究所）・吉岡 秀佳（産業技術総合研究所）・鈴木 昌弘（産業技術総合研究所）・Daniel Smrzka（ブレーメン大学）・Jörn Peckmann（ハンブルク大学）・Gerhard Bohrmann（ブレーメン大学）

9:30 PR0147

京都の温泉水の地球化学

○糸井 稜（高知大学大学院）・西尾 嘉朗（高知大学）

9:45 PR0106

岡山県における温泉水のLi, Srの同位体地球化学

○秋柴 愛斗（高知大学）・西尾 嘉朗（高知大学）

10:00 PR0149

紀伊半島南西部のLiとSr同位体地球化学

○水原 涼（高知大学大学院）・西尾 嘉朗（高知大学）

10:15-10:30 <休憩>

10:30 招待講演 PR0114

電気比抵抗構造と同位体比の関係から探るマグマ性流体上昇経路と地震発生

○相澤 広記（九州大学）

11:00 PR0177

始良カルデラ周縁の温泉成分と地質構造

○川端 訓代（鹿児島大学）・北村 有迅（鹿児島大学）・森川 徳敏（産業技術総合研究所）・高橋 浩（産業技術総合研究所）・高橋 正明（産業技術総合研究所）・角森 史昭（東京大学大学院）・児玉谷 仁（鹿児島大学院）・富安 卓滋（鹿児島大学院）・風早 康平（産業技術総合研究所）・石谷 祐昌（鹿児島大学）

11:15 招待講演 PR0146

水蒸気噴火噴出物からみた火山熱水系

○大場 司（秋田大学院）・平田 碧（秋田大学）

11:45 PR0155

鉛直硫化水素センサーアレイを用いた火山性ガス放出量定量法開発

○渡部 紘平（名古屋大学大学院）・角皆 潤（名古屋大学大学院）・宮木 裕崇（名古屋大学院）・伊藤 昌稚（名古屋大学大学院）・中川 書子（名古屋大学大学院）・風早 竜之介（産業技術総合研究所）

12:00 PR0032

The evolution of Neotethys ocean controlled the magmatic activities in Iran Plateau for a long period

○アジジ ハジホセイン（クルジスタン大学）・浅原 良浩（名古屋大学院）・南 雅代（名古屋大学）

12:15-13:30 <休憩>

13:30 基調講演 PR0089

地球コアにおける軽元素と水のふるまい：高温高圧中性子回折実験によるアプローチ

○飯塚 理子（ハーバード大学院）・後藤 弘匡（東京大学院）・市東 力（東京大学大学院）・森 悠一郎（東京大学大学院）・福山 鴻（愛媛大学院）・服部 高典（日本原子力研究機構）・佐野 亜沙美（日本原子力研究機構）・舟越 賢一（総合科学研究機構）・鍵 裕之（東京大学大学院）

14:00 PR0070

第一原理計算による溶融鉄-溶融ケイ酸塩間のHf-W分配と182W同位体の初期進化

○鈴木 勝彦（海洋研究開発機構）・土屋 卓久（愛媛大学）

14:15 PR0125

太古代岩石中のタングステン同位体不均質性の検証

○榎本 葉月（東京大学大学院）・飯塚 毅（東京大学大学院）・下田 玄（産業総合技術研究所）・後藤 孝介（産業総合技術研究所）

14:30 PR0026

PREMA-FOZO-HIMU を用いたリサイクル年代の見積もり

○下田 玄（産業技術総合研究所）・小木曾 哲（京都大学大学院）

14:45 PR0165

高速拡散経路の影響を考慮したアパタイト中の水素拡散

○吉元 史（京都大学院）・伊藤 正一（京都大学院）・坂口 勲（物質・材料研究機構）

15:00 PR0212

二次イオン質量分析法による流紋岩質ガラス中の各水分子種のイオン化効率を考慮した検量線法の評価

○鈴木 明政（京都大学院）・奥村 聡（東北大学院）・吉元 史（京都大学院）・伊藤 正一（京都大学）

15:15-15:30 <休憩>

15:30 基調講演 PR0078

火山ガラスとメルト包有物の揮発性物質からみた地球内部水循環

○清水 健二（海洋研究開発機構）

16:00 PR0043

神津島の流紋岩及び玄武岩質捕獲岩のMo安定同位体組成

○田村 達也（東京工業大学大学院）・横山 哲也（東京工業大学大学院）・石川 晃（東京工業大学大学院）

16:15 PR0185

局所測定によるマントル捕獲岩中包有物の希ガス同位体比-背弧域大陸下マントルの希ガス同位体不均質の起源の直接的制約

○横倉 伶奈（北海道大学院）・角野 浩史（東京大学院）・栗谷 豪（北海道大学院）・萩原 雄貴（海洋研究開発機構）・山本 順司（九州大学）

16:30 PR0110

北米南西部およびアフリカ北西部の大陸下マントルにおける希ガス同位体組成

○深川 雅央（東京大学大学院）・角野 浩史（東京大学院）・Nick Dygert (University of Texas at Austin) ・福島 菜奈絵（東京大学大学院）

16:45 PR0053

グリーンランド西部の超苦鉄質岩中の流体包有物の希ガス分析から探る太古代マントルの交代作用

○福島 菜奈絵（東京大学大学院）・角野 浩史（東京大学大学院）・森下 知晃（金沢大学院）・Juan Miguel Guotana（金沢大学院）・西尾 郁也（金沢大学院）・谷 健一郎（国立科学博物館）・Pedro Waterton（コペンハーゲン大学院）・Kristoffer Szilas（コペンハーゲン大学院）・沢田 輝（海洋研究開発機構）

17:00 PR0208

クック諸島産マントル捕獲岩から推定する太平洋プレートの熱化学構造

○秋澤 紀克（東京大学院）・大嶋 ちひろ（東京大学院）・石川 晃（東京工業大学院）・角野 浩史（東京大学院）・小澤 一仁（東京大学院）・佐藤 侑人（中国科学院）・浜田 盛久（海洋研究開発機構）

17:15 PR0109

コロンビア・ゴルゴナ島のビーチサンドから採取したクロムスピネルの希ガス同位体比とハロゲン組成

○角野 浩史（東京大学院）・清水 健二（海洋研究開発機構）・小宮 剛（東京大学）

9月9日(金)【B会場】

G9 地球化学のための最先端計測法の開発、および、境界領域への挑戦

コンピーナー：大野 剛（学習院大）・坂本 直哉（北大）・癸生川 陽子（横浜国大）・瀬瀬 佑衣（名大）・平田 岳史（東大）・南 雅代（名大）・福山 繭子（秋田大）

9:15 基調講演 PR0025
同位体顕微鏡を月面に設置する
○坂本 直哉（北海道大学）

9:45 PR0107
ジルコン微量元素組成による起源岩石種推定の再評価：機械学習を用いたアプローチ
○板野 敬太（秋田大学）・沢田 輝（海洋研究開発機構）・平田 和希（秋田大学）

10:00 PR0186
津波堆積物の多次元地化学データの機械学習による識別
○島田 智久（東北大学大学院）・松野 哲士（東北大学大学院）・Diana Mindaleva（東北大学大学院）・土屋 範芳（東北大学大学院）

10:15 PR0151
モナズ石に対するレーザーアブレーション ICP-MS/MS を用いたウラン系列年代分析法
○仁木 創太（東京大学大学院）・小杉 周平（東京大学大学院）・岩野 英樹（京都フィッシュントラック）・檀原 徹（京都フィッシュントラック）・平田 岳史（東京大学大学院）

10:30 PR0083
ジルコンのアニーリング処理によるジルコンU-Pb年代； 沢入花崗閃緑岩中のジルコンの例
○福山 繭子（秋田大学大学院）・小笠原 正継（ジ

パングジオサイエンスラボ）

10:45-11:00 <休憩>

11:00 招待講演 PR0030
ラマン分光法を応用した地質温度圧力計の開発と応用
○瀬瀬 佑衣（名古屋大学）

11:30 PR0127
起源マグマの化学組成の制約に向けた LA-ICP-MSによるアパタイトの局所 Sr 同位体分析手法の開発
○鏡味 沙耶（日本原子力研究開発機構）・横山 立憲（日本原子力研究開発機構）・笹尾 英嗣（日本原子力研究開発機構）・湯口 貴史（山形大学）・Chang Qing（海洋研究開発機構）

11:45 PR0131
LA-ICP-MS/MS を用いた初期胚の多元素空間分布解析法における定量性の検討
○田中 正太郎（学習院大学）・大久保 奈弥（東京経済大学）・大野 剛（学習院大学）

12:00 PR0019
液中レーザーアブレーションによる無機元素と生体分子の局所分析法の開発
○平田 岳史（東京大学大学院）・中里 雅樹（東京大学大学院）・赤宗 舞（東京大学大学院）・栗原 かのこ（東京大学大学院）・楊 孟豪（東京大学大学院）・クー フィーシン（東京大学大学院）

12:15-13:30 <休憩>

9月9日(金)【B会場】

G2 環境地球化学・放射化学

コンピーナー：板井啓明(東大)・田中万也
(JAEA)・坂口綾(筑波大)・淵田茂司(東京海
洋大)・宮川和也(JAEA)・高橋嘉夫(東大)・
山口保彦(琵琶湖環境科学研究センター)・若木
重行(JAMSTEC)

13:30 基調講演 PR0128

同位体環境化学の現在地と展望

○角皆 潤(名古屋大学大学院)・中川 書子(名古
屋大学大学院)

14:00 PR0213

$^{234}\text{U}/^{238}\text{U}$ 同位体指標を用いた熊本地下水域におけ
る人為起源的 NO_3^- の起源解析

○栗林 千佳(関西学院大学大学院)・細野 高啓(熊
本大学大学院)・谷水 雅治(関西学院大学大学院)

14:15 PR0193

14C、 $\delta^{13}\text{C}$ 及び無機元素分析によるイラン・クル
ディスタン州の都市大気エアロゾルの発生源解析

○片岡 賢太郎(名古屋大学大学院)・南 雅代(名
古屋大学)・高橋 浩(産業技術総合研究所)・浅原
良浩(名古屋大学大学院)・Hossein Azizi(クル
ディスタン大学)

14:30 PR0047

都市河川における溶存無機態リン酸の三酸素同位
体組成定量

○三歩一 孝(名古屋大学大学院)・角皆 潤(名古
屋大学大学院)・伊藤 昌稚(名古屋大学大学院)・
中川 書子(名古屋大学大学院)

14:45-15:00 <休憩>

15:00 PR0126

北海道幌延地域の深部地下環境におけるセレンの

長期的な収着・保持メカニズム

○出井 俊太郎(日本原子力研究開発機構)・舘 幸
男(日本原子力研究開発機構)・天野 由記(日本原
子力研究開発機構)・Paul C. M. Francisco(日本
原子力研究開発機構)・杉浦 佑樹(日本原子力研
究開発機構)・高橋 嘉夫(東京大学)

15:15 PR0133

福島原発事故を起源とする放射性核種 ^{129}I および
 ^{137}Cs による環境汚染実態の解明

○長岡 壮太(学習院大学)・福本 学(東北大学)・
鈴木 正敏(東北大学)・木野 康志(東北大学)・岡
部 宣章(国立環境研究所)・大野 剛(学習院大学)・
深海 雄介(学習院大学)

15:30—PR0052—

東シナ海、日本海および亜熱帯循環西部での東電
福島第一原子力発電所事故起源放射性セシウムの
長期挙動

○青山 道夫(筑波大学)・猪股 弥生(金沢大学)・
浜島 靖典(金沢大学)・熊本 雄一郎(海洋研究開
発機構)・高田 兵衛(福島大学)—

15:45 PR0122

大型台風に伴う河川氾濫による福島沿岸海水の放
射性セシウム濃度の上昇について

○高田 兵衛(福島大学)・脇山 義史(福島大学)・
新田 拓也(Kanso テクノス株式会社)・アレクセ
イ コニョプレフ(福島大学)・五十嵐 康記(福島
大学)・稲富 直彦(海洋生物環境研究所)

16:00 PR0216

福島第一原子力発電所近傍海域における海水中の
 ^3H , ^{90}S , ^{134}C , ^{137}Cs 濃度の経年変化と変動要因
について

○城谷 勇陸(海洋生物環境研究所)・山田 正俊(海
洋生物環境研究所)・神林 翔太(海洋生物環境研
究所)

9月9日(金)【C会場】

G5 古気候・古環境解析セッション

コンピーナー：長島佳菜 (JAMSTEC)・黒田潤一郎 (東大)・浅原良浩 (名大)・堀川恵司 (富山大)・窪田 薫 (JAMSTEC)・梶田展人 (弘前大)・西田梢 (筑波大)・丸岡照幸 (筑波大)

9:00 招待講演 PR0141

希土類元素地球化学の原生代前期炭酸塩岩への応用

○澤木 佑介 (東京大学)・吉田 聡 (東京大学)・浅沼 尚 (東京大学)・佐藤 友彦 (岡山理科大学)・平田 岳史 (東京大学)

9:30 PR0145

希土類元素組成から再考するガボンの前期原生代炭酸塩岩の堆積環境

○吉田 聡 (東京大学大学院)・浅沼 尚 (東京大学)・佐藤 友彦 (岡山理科大学)・澤木 佑介 (東京大学大学院)・平田 岳史 (東京大学大学院)

9:45 PR0037

カナダ・ヒューロニアン累層群における23.5億年前の碎屑性堆積岩のMo同位体比組成

○後藤 孝介 (産総研)・下田 玄 (産総研)

10:00 PR0009

白亜紀末隕石衝突直後の環境変動：親銅元素組成からの理解

○丸岡 照幸 (筑波大学)・西尾 嘉朗 (高知大学)

10:15 PR0016

拓洋第5海山の異なる4水深から採取されたマンガングラストのNd同位体比とPb同位体比の時系列変化

○天川 裕史 (海洋研究開発機構)・臼井 朗 (高知大学)・後藤 孝介 (産業技術総合研究所)・鈴木 勝彦 (海洋研究開発機構)

10:30-10:45 <休憩>

10:45 PR0136

千葉複合セクションのn-アルカン分析による海洋酸素同位体ステージ19の陸上気候・植生変動復元
○梶田 展人 (弘前大学)・関 宰 (北海道大学)・山本 正伸 (北海道大学)・大河内 直彦 (海洋研究開発機構)・岡田 誠 (茨城大学)・羽田 裕貴 (産業技術総合研究所)・菅沼 悠介 (国立極地研究所)

11:00 PR0124

最終氷期における千年スケールの南半球偏西風変動

○長谷川 精 (高知大学)・長島 佳菜 (海洋研究開発機構)・粕谷 拓人 (九州大学)・勝田 長貴 (岐阜大学)・村山 雅史 (高知大学)・原田 尚美 (東京大学)

11:15 PR0153

完新世の南半球偏西風変動

○長島 佳菜 (海洋研究開発機構)・長谷川 精 (高知大学)・岩崎 晋弥 (ブレーメン大学)・勝田 長貴 (岐阜大学)・落合 信也 (金沢大学)・粕谷 拓人 (九州大学)・村山 雅史 (高知大学)・原田 尚美 (東京大学)

11:30 PR0170

最終間氷期における南パタゴニア氷原の大規模融解

○粕谷 拓人 (九州大学)・長島 佳菜 (海洋研究開発機構)・長谷川 精 (高知大学)・岩崎 晋弥 (ブレーメン大学)・岡崎 裕典 (九州大学)

11:45 PR0209

深海サンゴ（トクササンゴ）の炭酸塩骨格を用いた古海洋研究の展望

○小坂 由紀子（高知大学）・沈川 洲（国立台湾大学）・佐藤 暢（専修大学）・南 雅代（名古屋大学）・浅原 良浩（名古屋大学）・加藤 文典（名古屋大学）・徳田 悠希（鳥取環境大学）・池原 実（高知大学）

12:00-12:30 招待講演 PR0187

データ同化とイノベーション統計を用いた古気候復元と気候プロキシに含まれる誤差の推定

○岡崎 淳史（弘前大学）

12:30-13:30 <休憩>

G3 海洋の地球化学

コンピーナー：高野祥太郎（京大）・張勁（富山大）・井尻暁（神戸大）・小畑元（東大）・大木淳之（北大）

13:30 招待講演 PR0094

最終氷期最盛期における海洋炭素循環のモデリング研究

○小林 英貴（東京大学）

14:00 PR0183

硝酸の三酸素同位体異常を指標に用いた半閉鎖性海域における窒素循環速度定量

○河西 鯨伍（名古屋大学大学院）・角皆 潤（名古屋大学大学院）・伊藤 昌稚（名古屋大学大学院）・中川 書子（名古屋大学大学院）

14:15 PR0195

硝酸イオンの安定同位体比定量法の改良

○小松 大祐（東海大学）・翠尾 透（東海大学）・大野 成彬（東海大学）・成田 尚史（東海大学）

14:30 PR0012

2019年春季親潮域の海洋表面マイクロ層における透明細胞外重合体粒子（TEP）の蓄積

○野坂 裕一（東海大学）・黒田 寛（水産研究・教育機構）・中野渡 拓也（水産研究・教育機構）・桑田 晃（水産研究・教育機構）・南 秀樹（東海大学）

* 9/7（水）16:15～（C会場）に変更のため<休憩>

14:45-15:00 <休憩>

15:00 PR0001

濃度および安定同位体比の測定に基づいた水圏環境におけるMo、Wの分布と起源の解析

○松岡 航平（京都大学大学院）・宗林 由樹（京都大学）・高野 祥太郎（京都大学）・龍山 智道（京都大学大学院）

15:15 PR0022

東部インド洋におけるビキニ核実験起源プルトニウムの輸送過程

○山田 正俊（海洋生物環境研究所）・鄭 建（量子科学技術研究開発機構）

15:30 PR0002

東部インド洋における鉄と硝酸塩の鉛直フラックス

○Idha Yulia Ikhsani（東京大学）・Kuo Hong Wong（金沢大学）・小川 浩史（東京大学）・小畑 元（東京大学）

15:45 PR0008

マリアナ海溝周辺と亜寒帯北太平洋における微量金属分布の比較

○陳 卓然（京都大学大学院）・鄭 臨潔（京都大学）・宗林 由樹（京都大学）

16:00 PR0004

東シナ海における溶存態ニッケル，銅，亜鉛の同位体比分布

○高野 祥太郎（京都大学）・Liao Wen-Hsuan（LEMAR）・Ho Tung-Yuan（台湾中央研究院）・宗林 由樹（京都大学）

16:00-16:15 <休憩>

16:15 PR0066

海水中溶存態 Fe, Ni, Cu, Zn, Cd, Pb 安定同位体比分析法の開発

○金村 英雄（京都大学大学院）・高野 祥太郎（京都大学）・宗林 由樹（京都大学）

16:30 PR0154

魚類の筋肉-肝臓間における鉄安定同位体比差の支配要因

○長谷川 菜々子（東京大学大学院）・板井 啓明（東京大学大学院）・高橋 嘉夫（東京大学大学院）

16:45 PR0197

現場型放射線センサによる外洋域での鉛直連続計測

○下島 公紀（東京海洋大学）

17:00 基調講演 PR0227

外洋域および熱水域におけるクロムの分布および分布に影響を与える要因

○一色 健司（高知県立大学）

9月9日(金)【D会場】

G6 宇宙化学：ダストから惑星、生命へ

コンピーナー：小池みずほ(広大)・飯塚毅(東大)・古川善博(東北大)・藤谷渉(茨城大)・羽場麻希子(東工大)・橋省吾(東大)

10:00 PR0158

Cr 同位体から見る小惑星 Vesta の熱史

○山下 勝行(岡山大学)・高橋 典子(岡山大学)・米田 成一(国立科学博物館)・澤田 順弘(島根大学)

10:15 PR0223

ホワルダイト隕石中の炭素質コンドライトクラストの熱変成作用の痕跡

○伊佐 純子(千葉工業大学)・中藤 亜衣子(宇宙航空研究開発機構)・金丸 礼(宇宙航空研究開発機構)・山口 亮(極地研究所)・野口 高明(京都大学)

10:30 PR0115

月玄武岩隕石 Asuka-881757 のイルメナイト Pb-Pb 年代

○伊藤 健吾(東京大学大学院)・Magdalena H Huyskens(カリフォルニア大学デイビス校)・Qing-zhu Yin(カリフォルニア大学デイビス校)・飯塚毅(東京大学大学院)

10:45 PR0199 火星隕石のクロム同位体組成

○西川 慶次(東京工業大学)・横山 哲也(東京工業大学)

11:00-11:15 <休憩>

11:15 PR0164

火星の表層環境解明に向けたシャーゴッタイト隕石の局所窒素化学種解析

○大西 健斗(広島大学大学院)・小池 みずほ(広島大学大学院)・黒川 愛(広島大学大学院)・住谷 優太(広島大学大学院)・中田 亮一(海洋研究開発機構)・臼井 寛裕(宇宙航空研究開発機構)・菅原 春菜(宇宙航空研究開発機構)

11:30 PR0159

火星の表層環境解明に向けたアナログ試料の局所窒素化学種分析

○黒川 愛(広島大学)・小池 みずほ(広島大学)・大西 健斗(広島大学)・住谷 優太(広島大学)・中田 亮一(海洋研究開発機構)・菅原 春菜(宇宙航空研究開発機構)・臼井 寛裕(宇宙航空研究開発機構)・Hans Erik Foss Amundsen(オスロ大学)

11:45 PR0095

ヘリウム広領域イメージング法による Northwest Africa 801 隕石中の太陽風ヘリウム分布の解明

○和田 壮平(北海道大学)・馬上 謙一(北海道大学)・塚本 尚義(北海道大学)

12:00 PR0169

月イルメナイトの太陽風起源希ガスの深さ方向分布

○大槻 悠太(北海道大学)・馬上 謙一(北海道大学)・Rainer Wieler(ETH Zurich)・塚本 尚義(北海道大学)

12:15 PR0200

バーバートン緑色岩体における隕石衝突起源スフェルールの探索

○日比谷 由紀(東京大学)・吉屋 一美(東京大学)・飯塚 毅(東京大学)・山本 伸次(横浜国立大学)・小宮 剛(東京大学)・鈴木 勝彦(海洋研究開発機構)

12:30-13:30 <休憩>

13:30 PR0194

粉体への高速度衝突：爆心点周辺物質の回収

○黒澤 耕介（千葉工業大学）・佐藤 雅彦（東京大学）・大野 遼（千葉工業大学）・富岡 尚敬（海洋研究開発機構）・新原 隆史（岡山理科大学）・長谷川 直（JAXA）

13:45 PR0057

赤外分光法を用いた加熱その場分析による炭素質コンドライト隕石の脱水の反応速度論的解析

○鄭 夢妍（横浜国立大学大学院）・林 佑香（横浜国立大学）・癸生川 陽子（横浜国立大学大学院）・小林 憲正（横浜国立大学大学院）

14:00 PR0113

NanoSIMS を用いた Yamato-86029 リン酸塩鉱物の U-Pb 年代分析

○横路 友翼（茨城大学）・藤谷 渉（茨城大学）・寺田 健太郎（大阪大学）・小池 みずほ（広島大学）・高畑 直人（東京大学）・佐野 有司（高知大学）・福田 航平（大阪大学）

14:15 PR0112

Mn-Cr 年代測定に向けた Mn-, Cr-, Fe-含有ドロマイトの合成と相対感度係数の評価

○菅原 慎吾（茨城大学）・藤谷 渉（茨城大学）・山口 亮（国立極地研究所）・橋爪 光（茨城大学）

14:30 PR0167

Vigarano 隕石中の fluffy Type A CAI から見つかった異なる形成年代をもつメリライト結晶群

○田邊 路紗アイディーン（北海道大学）・川崎 教行（北海道大学）・坂本 直哉（北海道大学）・塚本 尚義（北海道大学）

14:45-15:00 <休憩>

15:00 PR0056

飛行時間型 ICP 質量分析法を用いた Allende 隕石マトリックス中の微粒子個別分析

○栗原 かのこ（東京大学大学院）・中里 雅樹（東京大学大学院）・赤宗 舞（東京大学大学院）・平田 岳史（東京大学大学院）

15:15 PR0020

アエンデ隕石細粒 CAI の核合成起源 Ti 同位体異常

○増田 雄樹（東京工業大学）・横山 哲也（東京工業大学）・飯塚 毅（東京大学）・日比谷 由紀（東京大学）

15:30 PR0192

プレソーラー-SiC のヘリウム深さ方向分析

○和泉 樹（北海道大学）・馬上 謙一（北海道大学）・川崎 教行（北海道大学）・大槻 悠太（北海道大学）・甘利 幸子（Washington University）・塚本 尚義（北海道大学）

15:45 PR0121

液中レーザーアブレーションを用いたサンプリング法の隕石中微粒子への適用

○赤宗 舞（東京大学）・中里 雅樹（東京大学）・栗原 かのこ（東京大学）・平田 岳史（東京大学）

16:00-16:15 <休憩>

16:15 PR0005

地球外有機物の酸素同位体比

○奈良岡 浩（九州大学大学院）・椎本 菜摘（九州大学大学院）・サイモン ポールソン（ネバダ大学リノ校）

16:30 PR0221

炭素質コンドライトの高分解能イメージング質量分析：CHN 化合物の分布が示す初期太陽系での有機物生成

○古川 善博（東北大学）・三枝 大輔（帝京大学）・可野 邦行（東京大学）・宇留野 晃（東北大学）・齋藤 律水（東北大学）・伊藤 元雄（海洋研究開発機構）・松本 恵（東北大学）・青木 淳賢（東京大学）・山本 雅之（東北大学）・中村 智樹（東北大学）

16:45 PR0166

小惑星内部の水質変質模擬実験におけるガンマ線照射によるアミノ酸の生成

○石川 あかり（横浜国立大学大学院）・依田 功（東京工業大学）・小林 憲正（横浜国立大学大学院）・癸生川 陽子（横浜国立大学大学院）

17:00 PR0105 隕石母天体内部での前生物的な糖の生成におけるガンマ線とアンモニアの影響

○安部 隼平（横浜国立大学大学院）・癸生川 陽子（横浜国立大学大学院）・依田 功（東京工業大学）・小林 憲正（横浜国立大学大学院）